

「猫山」

若葉台にも野良猫が居る。野生の猫はいないはずだから、元は飼い猫であったと思われる。ペットフード業界の調査では、日本には1100万を超える猫がいて、その内の125万が野良猫だそうだ。野良猫の害は、鳴き声・庭荒し・爪とぎ・鳥魚ペット被害・ノミダニ・糞尿被害（砂場や特定の場所で）と臭気など。被害者にとっては深刻だ。

「野良猫に餌を与えて良いか？」アンケートに拠ると、条件付を含め良いが36%、悪いが60%だそう



遊水地対岸から見た若葉台公園（子供たちは猫山と呼ぶ）



自由猫

国語よりも話が通じない。日

本の野良猫は人間にとっても猫にとっても悲しい問題だ。どこかの村では地域猫として、糞尿等の世話もして寝床・餌も与えて保護をしていると云う例も有るらしい。

一説に拠ると、冬に捨てられた飼い猫が2週間生き延びる確立は1/3と言われる。猫ばあさんが何匹かにせさせと餌やりしても野良猫の平均生存年数は約3年だそうだ。飼い猫は12~15年。この厳しい環境で若葉台の野良猫が減らないのは、誰かが野良猫

を供給していると考えられる。捨てるのは論外。自覚の無い人「可愛い猫が行方不明です。お心当たりの方は・・・」平気でピラを貼る貴方の事です、犯罪者は。

だ。イタリアやスペインの遺跡あたりでは、野良猫はNPO団体等が積極的に保護しているらしい。糞尿被害とねずみ駆除の功害バランスに加え猫ファンが多いのかも。自由猫(ガットリベロ)なんて呼び方も有るらしい。映画でも「ローマは猫だらけさ。」なんてセリフが有る。若葉台のねこじいさん・ねこばあさんもイタリア似の猫ホスピタリティをお持ちだから、猫公害をいくら説明しても外



ダンボール・ビニール・スチロールで防水と保温付の野良猫の家（猫が造ったのかな？）